

本校 鈴木先生が歯の大切さを伝える絵本を出版！ 歯科医師会も幼稚園・小学校に寄贈(9月)

本校の鈴木桂子先生が、歯の大切さを伝える絵本、『かみさまに歯をもらったかえるくん』を自費出版しました。浜松市歯科医師会も市制百周年を記念し、歯とお口をきれいに保つことの大切さを、子どもたちに伝えていくために、市内の小学校、保育園、幼稚園などに約千冊を寄贈しました。
物語: かみさまに歯をもらったかえるくんが、歯磨きを怠って虫歯になり、おいしく食べることができなくなってしまいました。そこで歯科衛生士さんがかえるくんにお口の磨き方を教えてあげて、かえるくんのお口はとてもしばりきれいに。

「きれいな歯で、よく噛んで食べると食べ物がおいしいよ。そのためには、歯のお手入れ(歯みがき)が大事だよ。」このような内容が、きれいなイラストとともに紹介されています。

鈴木先生コメント(*^_^*)

以前、管理栄養士として働いていたとき、どんなに健康に配慮した献立でも、食べられなければ意味がないと、歯の重要性を痛感しました。しっかりと噛(か)むことができれば、バランスの取れた食事もできます。小さいころから『歯とお口をきれいに保つ大切さ』を、子どもたちに分かってもらいたいと思いを込めて絵本を作成しました。一人でも多くの方の歯とお口が健康で幸せな生活が送れますよう、一助となることができれば本当に幸せです。このたび多くの方からたくさんのご声援をいただき、本当に感謝しています。ありがとうございます。

(定価 1,050 円。オンライン書店が同校で販売。(お問い合わせは本校 053-454-1030 まで))

ちなみに鈴木先生にお会いになりたい方は、本校までご来校いただくか、本校に入学されると毎日会うことができます。(^^) どうせなら歯科衛生士国家資格も取得してしまいたいです。(^^) /

